

平成21年度第9回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成21年12月8日(火) 18:30~20:50

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階・小会議室

[参加者] 10名: 上原弘美(患者)、田山未知(敬愛会中頭病院)、島袋恭子(敬愛会中頭病院)、宮城春代(沖縄県看護協会)、伊藤昌徳(ハートライフ病院)、宮川真一(沖縄県立南部医療センター・子ども医療センター)、笹良剛史(南部病院)、喜納美津男(きなクリニック)、中村聖哉(琉大病院)、増田昌人(琉大病院)

[欠席者] 9名: 三木雅貴(患者の遺族)、浜崎盛康(琉大)、安次富睦子(沖縄県介護支援専門委員会)、大城馨(沖縄県福祉保健部医務)、友利健彦(北部地区医師会病院)、上田真(沖縄県立中部病院)、足立源樹(那覇市立病院)、栗山登至(アドベンチストメディカルセンター)、棚原陽子(琉大病院)

[陪席者] 2名: 松澤智子(琉大病院)、砂川祥子(ティーアンドケー株式会社)

<報告事項>

1. 「平成21年度第8回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について
平成21年度第8回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。
2. 「第2回沖縄県緩和ケア研修会2009」について
増田委員より、参考資料に基づき、琉球大学医学部附属病院主催で開催された「第2回沖縄県緩和ケア研修会2009」について報告があった。
3. 北部・中部「ゆんたく会」について
増田委員より、北部・中部「ゆんたく会」について、各拠点病院(北部地区医師会病院、県立中部病院)で今後開催されるとの報告があった。
4. 口腔ケア製品について
ティーアンドケー株式会社営業担当、砂川祥子氏より、口腔ケア製品「biotene(バイオティーン)」について紹介があった。低刺激で保湿効果があるため、抗がん剤治療、放射線治療で口内炎に悩む患者さんに対しておすすめとの報告があった。

<協議事項>

1. 普及広報ワーキンググループの進捗状況について
上原委員より、2010年3月2日(火)~3日(水)フランクフルト(ドイツ)にて開催される、中外製薬主催「Building on Experience: sharing skills and expertise」に参加するとの報告があった。主にがん、肝炎、および慢性関節リウマチに関係する患者会の代表者(80名程)が対象。組織力の強化、他組織との連携、キャンペーンの方法や、より良い治療へのアクセスなどをテーマにして、エキスパートの発表をもとに全員でディスカッションを行う会議。

来年度4月に開催される研修部会主催の研修会でその模様を報告発表予定。

2. 離島における研修ワーキンググループの進捗状況について

笹良部会長より、離島における「緩和ケア研修会2009」について、平成22年2月14日（日）と28日（日）の二日間、宮古島で開催するとの報告があり、全会一致で承認された。

開催場所については当初、宮古病院の予定であったが、会議室スペースの関係上、別施設の借り上げを検討中。

両日とも、前日に一般向け、医師向けの講演会やゆんたく会を行うことが検討された。

12月中旬までには開催申請を県および日本緩和医療学会へ提出予定。

3. 調査ワーキンググループの進捗状況について

伊藤委員より、アンケート作成の進捗状況についてはアンケート項目検討中との報告があった。

4. 今年度事業行動計画の見直しについて

増田委員より、参考資料に基づき、今年度事業計画10項目の評価を次回部会までに行うとの報告があった。

各項目につき一人ずつ担当者が決まり、評価および、次年度へ向けての再検討をすることが承認された。

7. 「メタストロン注」による疼痛緩和治療の依頼方法

時間の都合上、未協議

8. 次回開催日について

次回の部会は平成21年12月8日（火）18:20～開催されることが承認された。